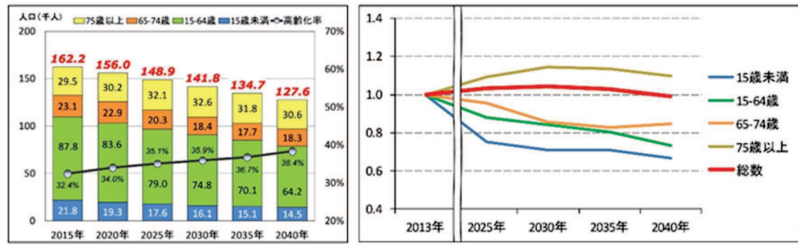
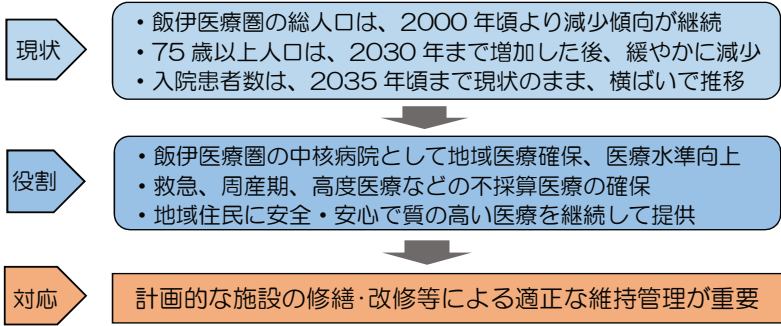


1 背景



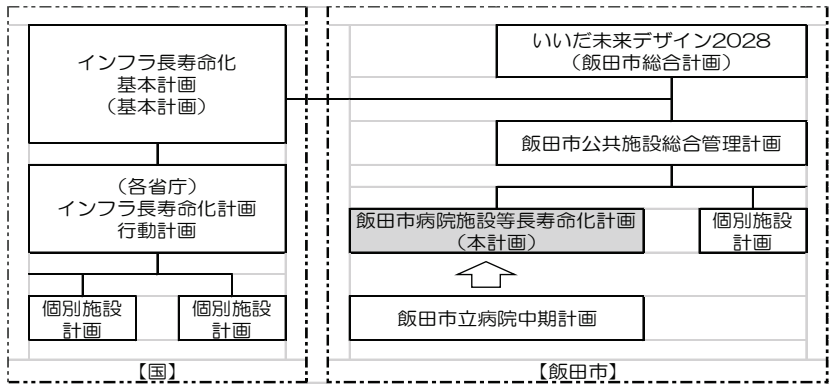
2 目的

概ねの目標使用年数を設定することにより、維持管理・設備更新・医療機器更新等を計画的に実施し、トータルコストの縮減や予算の平準化を進め、安全・安心な施設環境を確保する。

3 計画期間

令和4年度から令和23年度までの20年間（5年程度ごとを目安に見直し）

4 計画の位置づけ



5 対象施設の老朽化状況

施設名・建物名	建築年度	経過年数	劣化判定結果							
			屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	その他		
飯田市立病院	病院棟	本体	H4	30						
		6東・外来一部	H9	25	A	B	B	B	B	B
		検査・手術一部	H10	24						
		リハビリ一部	H11	23						
	付属棟	H4	30							
	隔離病舎	H7	27	A	A	B	B	B	B	—
	在宅介護支援センター	H13	21	A	B	B	B	B	B	—
	元身障者用自動車車庫上屋	H15	19	A	—	A	A	—	—	—
	臨床研修医研修棟	H16	18	A	A	A	A	A	A	—
	南棟	H24	10	A	A	A	A	A	A	—
北棟	H25	9	A	A	A	A	A	A	—	
西棟	H29	5	A	A	A	A	A	A	—	
介護老人保健施設「ゆうゆう」 飯田市高松診療所	H21	13	B	B	A	A	B	B	B	
看護師宿舎「ハイツせいれい」	H3	31	A	A	D	B	B	B	—	
職員宿舎	H5	29	A	A	B	B	B	B	—	
医師住宅	21号	H3	31	B	B	B	B	B	B	—
	22号	H3	31	B	B	B	B	B	B	—
	23号	H3	31	B	B	B	B	B	B	—
	御殿山4号	H7	27	B	B	B	B	B	B	—
院内保育所「なかよし」	H28	6	A	A	A	A	A	A	—	

6 長寿命化計画の基本的な方針

- ◆施設全体の建替工事等ではなく、計画的な改修工事等を基本として施設の長寿命化を図る。
  - ◆概ねの目標使用年数を考慮した上で、計画的に維持修繕を実施する。
  - ◆優先順位付けにより、財政負担の平準化を図る。
- ※時代の変化に応じた施設機能の向上、バリアフリーの推進、ユニバーサルデザインの活用、環境への配慮もできる限り図る。

施設名	法定耐用年数	目標使用年数	優先度	
飯田市立病院	39	55	病院棟・付属棟	中／高
			隔離病舎	低／中
			在宅介護支援センター	低／中
			車庫上屋	中
			臨床研修医研修棟	極低
南棟・北棟・西棟	中			
介護老人保健施設「ゆうゆう」 （飯田市立高松診療所）	39	60	中／高	
看護師宿舎「ハイツせいれい」	47	70	極低／低／高	
職員宿舎	47	70	極低／低	
医師住宅	22	設定しない	低	
院内保育所「なかよし」	22	50	低	